



「半夏生」。かつては夏至から数えて11日目。現在では、天球上の黄経100度の点を太陽が通過する日とされ、例年7月2日前後にあたります。教師になって間もない頃、夏をテーマとするポスターコンテストに、ある女子生徒がこの言葉を用いた印象的な作品を制作しました。無知な筆者は、思わず彼女に問い掛けました。「何て読むの？どんな意味なの？」

すると、「はんげしょう」という読み方と、冒頭の内容を、彼女はもの静かに語ってくれました。学ぶ機会は、どこにでも、どんな瞬間にもあるものでしょう。様々な実習の多くなる夏季休暇をアンテナ高く過ごし、新しい「知識」に出会うことを期待しています。

★7月の行事予定★



- 11日(水) 和地地区環境保全活動(13:15～、雨天順延)
- 13日(金) 前期試験開始(～18日まで)
- 19日(木) 前期試験返却
- 20日(金) 夏季農業実習・インターンシップ開始
- 21日(土) 第3回オープンキャンパス
- 27日(金) 終業日(大掃除、LHR、農業実習)

★諸行事報告★

6月23日(土)、オイスカ高校との合同文化祭「めひるぎ祭」が行われました。生憎の天気でしたが、400名を超える来場者で賑わいました。学生たちは、香港理工大学の短期留学生たちと、朝の5時からトウモロコシを収穫し、販売用や飲食用に準備したり、会場の最終セッティングをしたりした後で、10時からのスタートに備えました。各持ち場に分かれ、やはり、短期留学生の力を借りながら、皆で協力している姿が随所に見られました。



特に野菜販売は絶好調で、昨年度より高い売り上げを出すこともできました！

